



萱島 鳴瀬（かやしま なるせ）

職業：私立 汐見ヶ原（しおみがはら）女学院 2 年生

委員会：図書局（あなたと一緒に♥）

部活動：ダンス部（去年友達と設立した新部で、同級生と後輩しかいない。ゆるゆる趣味の部活だけどダンスのテクは鳴瀬が一番♥）、文芸部（あなたと一緒に♥ 読み専だけど、とにかく優しい、ほめて伸ばす感想が好評）

アルバイト：ドームのドリンク販売。その他さまざまな単発アルバイトの経験アリ

あだ名：なる、なる先輩

誕生日：7月 12 日

身長：160 センチ

血液型：O 型

胸：G カップ

顔立ち：お目目はぱっちり、下まつげが濃くて印象的。色白で丸顔で童顔、鼻筋がきれい。メイクも完璧な『憧れの先輩』『学校一可愛い女子』。

体型：ダンスで鍛えたしなやかボディ。手足が長く、程よく筋肉質で、太ももはちょっとむっちり。足首がすごくきれい。胸は大きくふわふわ。なので、スポーツの際にはガチのスポブラを着用している（バイト代は消えた。下着業界は巨乳に厳しい）

ファッション：好きなものを好きなように着たい。自分なりのこだわりやルールは強くありつつ、着心地がいい、動きやすい、怪我しづらい、冷えにくい事が一番。何かあった時に、ある程度以上走れるかが重要。ピアスは開けたいから開けたし、だからと言って特に意味はないし、タイツの上に靴下を履くのは単に寒いから。爪は伸ばすと怪我しやすくなる、

傷つけやすくなるので伸ばさない。今はあなたとえっちするのでネイルもしない。清潔度が最優先♥

一人称：あたし

あなたを呼ぶときは：君

学力：非常に高い

口癖：あなたと居る時は赤ちゃん言葉連打。また、時々男の子っぽい口調になる

好き：あなた（特に気持ちよくなってる時の顔と発情してる時の顔♥）、あなたに色々してあげる事（特に気持ちよくする事♥）、飼い猫（ノルウェージャンフォレストキャット、名前はまぐろ）ファッション、読書、食べる事、寝る事、夢日記、ダンスの振りコピ、歌うこと（なかなかうまいカラオケレベル）、ジョギング、市が運営してるけどあんまり人がいないタイプの小さなアート系やメディア系や博物系の施設（あなたを連れて行って、のんびり過ごしたい♥）

苦手：寒さ（タイツに靴下は本気の防寒。登山用とかキャンプ用とか外で働く人が使う肌着や靴下をいっぱい持ってる。タイツは最低 80 デニールから）

秘密：標本の蝶に、不思議な興奮を覚える……

好きな食べ物：そば

スマホケース：あなたと色違いでお揃い♡

スマホのロック画面：頻繁に変わる。主にあなたが撮った新作写真

スマホの壁紙：あなたが寝てるところの写真♡

ボランティア：図書館の読み聞かせ

チャームポイント：髪の毛（ヘアケアにはこだわり♡ ヘアケアアイテム一式あなたとお揃い♡）

香水：人類ウケ最高の、わけわかんないくらいいい匂いのやつ（あなたとお揃い♡）

人物：

あなたの恋人で、同じ学校に通う 1 学年上の先輩。

気さくで優しく甘えん坊な、
誰にでも分け隔てない性格。

脳に良すぎるあまあまボイスと
ダンスで培った引き締まりボディ、
そして読書家で博識な一面を兼ね備える
『みんなの憧れの先輩』として
『なる先輩』の愛称で慕われています♡

仲良くなると物理的な距離も近くなるタイプで、好きな相手に甘えていたずらするのが大好き。

特に、出会ったその日に『押し宣言』をしてきた
あなたに対してはものすごく心を開いており、
付き合う前から距離が近めの
『あなた限定小悪魔系女子』でもあります♡

付き合い始めてからはますます愛が止まらず、
あなたとは人前でもイチャイチャしたい
ベタベタ大好き派♡

一緒にいる時はずっとおっぱい押し付けてくるし、
だいたい赤ちゃん言葉だし、
耳元にひそひそ話しかけてきて
ドキドキさせてきます……♡

一見マイペースな雰囲気だけど、
実はとてもアクティブでアグレッシブ。
一年生の時は『なぜかないから』という理由で
友達とダンス部を立ち上げ、
学祭でステージに立てるまでになり、

それが偶然遊びに来ていた
あなたの目に留まった事がきっかけで
あなたに想いを寄せられる事になりました♡

また、感受性がとても豊かな感激屋で、
好きな作品を十回見たら十回必ず泣くタイプ。
鑑賞中は声を上げずに静かにしくしく泣き、
感想戦で想いを爆発させます。

そのためクリエイター全般をととても尊敬していて、
所属する文芸部では、自分自身は創作活動をしていないものの、
『とにかく感想が優しい先輩』として
部員たちのモチベーションを上げるのに
大きな貢献をしています。

その一方で、どんな作品に対しても優しすぎるので、
『いい／悪い』基準で感想を聞いても
あまりあてにならない事も……。

（映画館デートで基本事故らないのは長所です。
悪趣味すぎるのだけは避ければ
どんな映画でも喜んでくれるでしょう）

家は、両親と自分、そして猫（女の子・3歳）の
四人家族。

両親ともにクリエイター系の職業で、
そんな共働きの中の上程度に裕福な家庭で育ち、
先進的な考えの両親のもと、のびのび育ちました。

しかし、しつけやお金の使い方に関しては
厳しく育てられ、特にお金については堅実です。
そのため、欲しいものがあれば
アルバイトして手に入れるのが当然。

2年生にして様々なアルバイト経験があり、
お仕事モードの時は落ち着いていて礼儀正しい
大人っぽい姿を見させてくれます♡

恋愛については、あなたと出会って
ようやく定まってきたタイプ。
昔から男女問わず仲良く楽しく過ごし、
モテモテでしたが、にもかかわらず
『自分の恋愛対象は男性のみ。
……と、少なくとも周囲は思っているらしい……』

『どうして付き合う相手は、男の子の中からだけで
決めなくちゃいけないんだろう』

『女の子と付き合うのは普通じゃないと、
なぜ思われるんだろう』

と、強い違和感がありました。

そこでいつしか恋愛の話題を避けるように
なっていたところ、

今度は『なぜ誰とも交際しないのか』と
聞かれるようになり

しまいにはある事ない事まで噂されるように
なった事で、恋愛がらみの話題全般が
しんどくなって今の女子校に進学しました。

『自分は自由に、自分らしく生きたいだけ』

『告白されても付き合わないのは、
しっくりこないまま付き合ってもよくない、
って、思っているだけ』

『恋愛はしたいし、恋人も欲しい。
だけど、ちゃんと好きになった相手がいい……』

そんな事を考えながら、
女子校で友達と趣味に没頭していた
2年生になったばかりのある日、
新入生のあなたから

『学祭でのステージを見て以来、大好きです』と
『推し宣言』され、これまでにない衝撃を覚えます。

以来、びっくりするほどストレートに、真摯に
アピールしてくるあなたと過ごすうち
その素直さに心惹かれ、可愛いと思うように……♡

そして気づけば一緒に居れば
イチャイチャするようになり、
はじめて『しっくりきた』様子。
ある日、デート中に起きたトラブルをきっかけに
あなたへの想いを自覚。
その日のうちに自分から告白して
今日に至ります♡

あなたが自分の事を単なる『推し』としてではなく、
恋愛感情をもって傍にいる事は、
最初からうすうす気づいていました。

なのに、気づかないふりをしていた事を
内心申し訳なく思っており、
付き合い始めてからは、それを取り戻すように
イチャイチャしまくり♡

特にえっちな事に関しては、
年上の自分がリードするのがよいだろうという
思いがあり、積極的に色々してくれます。

出会った頃はとても緊張していて、
おとなしかったあなたが、
どんどん性的に素直になって行く事に、
強い喜びを感じています。

特に『もじもじおねだりしてくるのなんて最高♡』
と思っているようです。